

事業内容
Activities学術集会・セミナー
Congress&Seminar発行雑誌・研究・教育
Journal各種資格
Qualification会員手続き
Registrationその他の情報
Information

TOP > 事業内容 > 理事会ニュース > 平成19年度 理事会ニュース (5)

● 平成19年度 理事会ニュース (5)

平成19年度 理事会ニュース (5)

日 時 : 平成20年2月26日 (火) 12:07~17:35
 場 所 : 日本外科学会事務所会議室
 出席者 : 会 長 ; 兼松隆之
 副会長 ; 田中雅夫
 理 事 ; 近藤 哲, 里見 進, 高見 博, 高本眞一, 寺本龍生, 中尾昭公,
 名川弘一, 前原喜彦, 宮崎 勝, 宮野 武, 和田洋巳
 監 事 ; 門田守人
 委任状出席者 : 理 事 ; 田林晁一
 監 事 ; 二村雄次, 幕内雅敏
 陪席者 : 幹 事 ; 原口正史, 江口 晋, 山口幸二, 植木 隆
 議 題 : 第1号議案 名誉会長, 名誉会員, および特別会員推薦の件
 第2号議案 平成19年度庶務 (暫定) 報告の件
 第3号議案 平成19年度事業 (暫定) 報告の件
 第4号議案 平成19年度収支 (暫定) 決算の件
 第5号議案 平成20年度事業計画 (案) の件
 第6号議案 平成20年度収支予算 (案) の件
 第7号議案 平成20年度役員等選任の件
 第8号議案 次期および次々期通常総会開催時期および開催地決定の件
 第9号議案 その他
 議事録署名人 : 田中副会長, 和田理事

持ち回り理事会

2月4日付「外科専門医制度規則および同施行規定の訂正の件」は承認。

第1号議案 名誉会長, 名誉会員および特別会員推薦の件

1. 名誉会長:

武藤徹一郎第98回会長, 杉町圭蔵第99回会長の2名の推薦を議決。

2. 名誉会員:

落合武徳, 幕内雅敏, 松田暉の3名の推薦を議決。

外国人名誉会員2名の推薦は議決済み。

3. 特別会員:

穴澤貞夫, 荒木京二郎, 飯野佑一, 池田靖洋, 伊藤勝基, 今村洋二, 岩井武尚, 大沼直躬, 大柳治正, 冲永功太, 数井暉久, 加藤哲夫, 上西紀夫, 上山泰男, 草野満夫, 佐々木睦男, 真田裕, 島崎修次, 清水信義, 白日高歩, 水田祥代, 砂盛誠, 高崎健, 高田忠敬, 田中紀章, 根岸七雄, 波利井清紀, 藤澤武彦, 前田肇, 松原純一, 真辺忠夫, 三輪晃一, 安井久喬, 安田慶秀, 吉村博邦の35名の推薦を議決。

第2号議案 平成19年度庶務 (暫定) 報告の件

2月末日の事業年度終了後に報告。

第4号議案 平成19年度収支 (暫定) 決算の件

第6号議案 平成20年度収支予算 (案) の件 (財務委員会報告: 田中副会長)

第4号議案と第6号議案は一括審議。

2月7日に本年度第1回委員会を開催。

昨年12月末日までの平成19年度暫定収支決算と, 平成20年度収支予算案の大筋を承認 (詳細は次回再確認)。

予算は事業計画作成後に決定することの重要性を確認。

第3号議案 平成19年度事業（暫定）報告の件

第5号議案 平成20年度事業計画（案）の件

第3号議案と第5号議案は一括審議。

1. 専門医制度委員会（中尾理事）

12月7日に本年度第1回委員会を開催。

外科専門医制度と各サブスペシャリティ専門医制度の間で次の4項目を合意（詳細は継続審議）。

(1) サブスペシャリティ専門医の受験資格として、外科専門医（または認定医）であることを必須とする。

(2) サブスペシャリティ専門医の更新条件として、外科専門医（または認定医）であることを必須とする。

(3) 更新条件に一定（100例以上）の手術経験を必須とする。

(4) 更新できなかった場合の猶予規定を設ける。

2. 外科関連専門医制度委員会（門田監事）

2月15日に第37回総会が開催。

専門医制度委員会の合意内容の詳細を調整（継続審議）。

合意内容に伴い、各サブスペシャリティ専門医を更新すれば、併せて外科専門医も更新できる方向性を承認（いくつかの前提条件が必要）。

乳腺専門医（外科）をサブスペシャリティに追加する件は、日本乳癌学会の日本専門医認定制機構加盟後に再審議。

日本肝胆膵外科学会「高度技能専門医制度」、日本消化器外科学会「消化器がん外科治療認定医制度」について意見交換。

3. 医療安全管理委員会（高本理事）

厚生労働省「診療行為に関連した死亡の死因究明等の在り方に関する試案—第二次試案—」、自由民主党「診療行為に係る死因究明制度等について」を基に、厚生労働省内検討会の最新状況を報告。

中立的専門機関の設立を積極的に支持する声明を出すことを承認。

4. 教育委員会（近藤理事）

12月1日に本年度第2回委員会を開催。

二重発表の定義を「（学会、研究会にかかわらず）既に発表されたものと実質的に同じ内容の発表。特殊発表（講演、シンポジウム、パネルディスカッション、ワークショップなど）では問題とならない。一般演題では原則として好ましくないが、既発表であることを明記すれば学術集會会長の裁量で発表可能なこともある」と見直すことを承認。

がん治療認定医の取得を奨励することを承認。

5. 邦文誌編集委員会（高見理事）

1月18日に本年度第3回委員会を開催。

6. 英文誌編集委員会（前原理事）

1月18日に本年度第3回委員会を開催。

1) 二重投稿問題：

Vol. 38-2にEditorialとErratum、およびCertification Formの改定版を掲載。

2) 本年度研究奨励賞：

5名の授賞者を承認。

3) 平成19年（1～12月）状況：

投稿数；947編（前年比20編増）

採択率；20.5%

Impact Factor;0.611（前年比0.087減）

4) Impact Factor向上の対策中。

7. 国際委員会（高見理事）

American College of Surgeons（ACS）の出席旅費給付者を募集中（3/7〆切）。

2月のSociety of University Surgeons（SUS）で採用の8題の演題うち、1題は本会代表者が講演。

兼松会長がACS会長と意見交換。

8. 保険診療委員会（名川理事）

1月10日に本年度第1回委員会を開催。

1) ICD改訂に関する検討体制：

原則として矢永勝彦委員（国際ワーキング協力員）に対応の一任を承認。

2) 外科手術のアウトカム要因の解析と評価方法に関する研究

（厚生労働科学研究費補助金政策科学推進研究事業）：

調査結果を基に研究者の大江和彦先生（東京大学医療情報経済学）と意見交換。

考察の報告と、研究内容のSurgery Todayへの投稿（本会共著）を承認。

3) 本年度診療報酬改定結果：

新設32項目中6項目、改正27項目中9項目の要望が採用。

9. 医学用語委員会（寺本理事）

特段の報告事項なし。

10. 選挙管理・選挙制度検討委員会（和田理事）

2月16日に代議員選挙を実施。

261名の選挙代議員を決定（欠員9名）。

選挙制度の見直しを継続審議中。

11. 非選挙代議員候補者選考委員会（兼松会長）

特段の報告事項なし。

12. 専門医認定委員会（里見理事）
認定試験（面接試験）の留意事項を公告。
業績（研究発表，論文発表）の単位計算方法の改正を承認。
13. 指導医選定委員会（和田理事）
特段の報告事項なし。
14. 指定施設指定委員会（和田理事）
特段の報告事項なし。
15. 定款委員会（宮崎理事）
特段の報告事項なし。
16. 将来計画委員会（里見理事）
特段の報告事項なし。
17. 倫理委員会（宮野理事）
2月12日に本年度第2回委員会を開催。
1) 懲戒：
会員が行政処分を受けた場合は調査委員会を設置して，事例毎に懲戒を行うことを承認。
懲戒会員の各種資格の取扱いは，調査結果を基に各担当委員会が判断。
2) 元会員からの論文捏造に関する通報には対応しないことを承認。
3) 「宗教的輸血拒否に関するガイドライン」：
日本輸血・細胞治療学会中心に策定した案を承認。
18. 情報委員会（名川理事）
製薬会社のホームページでロゴマークの使用を許可。
同種の依頼は情報委員会と広報委員会に対応の一任を承認。
19. 広報委員会（近藤理事）
第35回市民講座は11月に田尻孝日本臨床外科学会総会会長を世話人として開催予定。
市民講座の開催方法見直しを継続審議。
20. 総務委員会（田中副会長）
医療安全問題専門の顧問弁護士として，児玉安司弁護士（三宅坂法律事務所）と契約することを承認。
21. 臨床研究推進委員会（前原理事）
1月18日に本年度第4回委員会を開催。
臨床研究の利益相反についての指針作成に着手。
厚生労働科学研究費補助金を申請中。
第6回臨床研究セミナーを開催（日程；平成20年5月16日（金）場所；ホテルニュー長崎（長崎市））
22. 外科医の労働環境改善のための委員会（宮崎理事）
2月29日に次回委員会を開催予定。
厚生労働科学研究費補助金を申請中。
23. 学術委員会（宮野理事）
1月23日に本年度第2回委員会を開催。
委員会内規案を作成。
第109回定期学術集会のプログラムを確認。
定期学術集会を収録したDVDの有料頒布を承認（価格未定）。
24. 女性外科医支援委員会（寺本理事）
2月27日に次回委員会を開催予定。
25. 理事長制導入準備委員会（宮崎理事）
特段の報告事項なし。
26. 外科関連学会代表者意見交換会（兼松会長）
2月1日に第2回を開催。
日本消化器外科学会，日本胸部外科学会，日本心臓血管外科学会，日本呼吸器外科学会，日本小児外科学会の代表者と意見交換。
継続的（不定期）な開催を合意。
27. 外科関連学会協議会（事務局）
照会に対し，「患者の病理検体（生検・細胞診・手術標本）の取扱い指針」の文言変更を認めない旨を回答。
- 27-1. Cadaverを用いた医療技術修練に関するワーキンググループ（仮称）（近藤理事）
現時点で20学会が賛同。
4～5月頃から活動開始予定。
厚生労働科学研究費補助金を申請中。
28. 中間法人日本専門医認定制機構（門田監事）
2月28日に第10回社員総会が開催予定。
29. 日本医学会評議員会（名川理事）
2月20日に開催。
選挙結果：
会長；高久史麿（再，自治医科大学）
副会長（臨床系）；矢崎義雄（新，国立国際医療センター）

- 29—1. 日本医学会臨床部会（門田監事）
70学会中12学会で運営委員会を構成。
委員長；門田守人（日本外科学会）
副委員長/公益法人問題担当；池田康夫（日本内科学会）
医療安全問題担当；山口 徹（日本内科学会）
専門医問題担当；八木聰明（日本耳鼻咽喉科学会）
30. 移植関係学会合同委員会（兼松会長）
特段の報告事項なし。
31. 臓器移植関連学会協議会（里見理事）
特段の報告事項なし。
32. (財) 日本医療機能評価機構（宮野理事）
認定病院；2,417件（平成19年11月30日現在）

第7号議案 平成20年度役員等選任の件

次期会頭候補者，理事候補者，監事の届出受付開始（3/10 17時〆切）

1. 会頭：
田中副会長が会頭候補者として選任予定。
2. 理事：
改選；5名（田林，寺本，名川，前原，和田）
任期終了；2名（兼松，田中）（第108回定期学術集会終了日に終了）
留任；7名（近藤，里見，高見，高本，中尾，宮崎，宮野）
次期選任定数；3～7名（理事が次期会頭に選任された場合は，理事を辞任）
3. 監事：
改選；なし
任期終了；1名（幕内）
留任；2名（二村，門田）
次期選任定数；0～1名

第8号議案 次期および次々期通常総会開催時期および開催地決定の件

1. 次期通常総会：
開催日；平成21年4月1日（水）
（第109回定期学術集会は4月2日（木）～4日（土））
開催地；福岡市（福岡国際会議場 他）
2. 次々期通常総会：
次期会頭選任後に決定。

第9号議案 その他

1. 日本肝胆膵外科学会「高度技能専門医制度」の件：
1月15日に日本消化器外科学会，日本肝胆膵外科学会，日本専門医認定機構の代表者と意見交換会を開催。
理事会名義の意見書を日本肝胆膵外科学会に提出することを承認。
2. 第108回定期学術集会の件：
「アジアの外科学会の交流と協調」のプログラムを中止。
3. 法人制度改革の件：
ガイドライン公表後（3月下旬～4月初旬予定）に対応を検討。
4. 日本禁煙学会の件：
日本禁煙学会から声明への賛同が呼び掛けられたことを報告。
5. インタビュー記事掲載の件：
「月刊新医療」（2008年3月号）に兼松会長のインタビュー記事が掲載。
6. 新入会申込者承認の件：
申込者全員を正会員とすることを承認。
7. 次回（第6回）開催予定：
平成20年4月8日（火）12:00～16:00
場所：日本外科学会事務所会議室

[↑ ページのトップへ戻る](#)

